

## 第27回 ミニバスケットボール川口カップ2018

開催日	平成30年12月2日(日)
-----	---------------

開催場所	戸塚スポーツセンター
------	------------

試合区分	女子決勝戦
------	-------

開始時刻	16:40
------	-------

チーム名(淡色)

チーム名(濃色)

川口じりんMBC
----------

戸田ミニバス
--------

(東・西・**南**・北・中) 地区

(東・西・**南**・北・中) 地区

52
----

9	1Q	8
16	2Q	4
13	3Q	12
14	4Q	6
	OT1	
	OT2	

30
----

【見出し】

**決勝戦にふさわしい激しいプレス、勝敗の分かれ目はリバウンド支配率**

【戦評】

○第1クォーター

戸田の速攻で先制する。じりんは早いパスワークから⑤と⑩の攻撃を軸に逆転。途中、お互いのディフェンスプレッシャーが強まりこう着状態となるが残り1分から戸田の⑦のインサイドと④の個人技で追い上げ、9対8とじりんリードで第1Qを終了する。

○第2クォーター

開始早々、じりんが早いパスワークから⑨のゴールで先制する。戸田もリバウンドからの速攻で応戦。第1Q同様、両者激しいディフェンスでシュート成功率が上がらずこう着状態となるも、残り2分を切るころからじりんがリバウンドを支配するようになり10連続得点で走り出す。戸田はたまたまタイムアウトを取るも流れはかわらず、25対12でじりんが前半をリードする。

○第3クォーター

戸田の早いパスワークから先制するもディフェンスが遅れ始めてファウルが多くなる。じりに傾いた流れは後半もかわらず、9連続得点で差を広げる。しかし、ここから戸田も粘りを見せ、⑦のインサイドと⑧のアウトサイドシュートが連続で決まり反撃開始。38対24とじりんリードで第3Qを終了する。

○第4クォーター

じりん⑬の連続得点でスタート。戸田④の1オン1を中心に反撃を試みるが、リバウンド支配率でじりんが戸田を圧倒。リバウンドからの速攻でじりんが得点差を徐々に広げていく。最後まで粘り強くバスケットをやり通す戸田の奮闘は素晴らしかったがじりんのリバウンドやルーズボールなど球際の執念はまさに優勝に値するチームであった。

記入者： 富山 徹郎

埼玉県ミニバスケットボール連盟